



美監第 108号
平成19年4月20日

国土交通省道路局長 殿

美馬市長 牧田



中期的な計画の作成にあたっての意見について
(回 答)

このことについて別紙のとおりですので宜しくお願い致します。

今後の道路政策や道路の整備・管理についての意見

・重点化を進める上で特に優先度の高い政策

地方にとって道路は地域の住民の産業・生活に密着したものであり、移動手段を自動車に依存している。そこで、地域の活性化、防災対策、医療、通学などの生活道路の整備を優先的にお願いしたい。

(遅れている市町村道の整備を重点的に推進出来るように配慮を)

・効率化を進める上で重視すべきこと

地域の重要なインフラである道路、農道、林道等を一体的に整備する。

(地方の特性に応じた生活の向上や地域振興を図るには、総合的な観点での道路ネットワークを形成することにより、利用者の視点に立った効率化が図られると思う。)

・その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

道路整備全般に関しての要望

1. 地方の主要国道・県道の整備促進 (地域間を結ぶ基幹道の整備促進)
2. 徳島自動車道の4車線化と高速料金の値下げ (本四架橋を含む)
(・4車線化により利便性が増し、安全で安心しての通行が可能となり、利用度も増す。
・新しいメニューでの料金割引を。例えばシーズン割引、夏休み割引等これにより観光客の導入が図られる。)

本市独自の道路整備に関しての要望

1. 一般国道492号の改良促進について

旧木屋平村へ通じる国道であり、4割が2車線で改良済みであるが、この区間を除くと幅員も狭く急カーブの連続で視距も悪い状況にある。。

緊急車両もこの間ではスピードを落としての搬送になるのが現状である。

現在、木屋平地区からはへき地のため緊急の重症患者についてはヘリコプターにて搬送している。しかしながら、ヘリコプターでの搬送は天候や着地点により制約があるため、人命を守るうえから早急に実態に合わせた道路整備が必要である。

例：ビューポイント待避所設置事業、救急車両のための待避所設置事業等の新しいメニューを設けてはどうか。

2. 地域高規格道路（香南脇道路）の候補路線から計画路線への格上げする事。
（一般国道193号は険しい山の地形に作られた道路のために、急カーブの箇所が多く、また落石、土砂崩れによる通行止め、冬期は凍結や積雪による通行規制なども発生するため、これを改善し、地域間の交流促進や高松空港との連結強化、さらに地域の活性化を図る。）

3. 本年度、道路整備5カ年計画が見直される予定であると思うが、現在ある「地方道路交付金事業」等のような地域を活かした個性的な整備ができる事業を今後も継続事業としてほしい。
（本市では市民から日常生活道の整備についての要望が多し、地域の生活環境の整備に対する期待も大きい。今後、合併後の市内の交通ネットワークを見直す予定である。）

4. 道路構造令のなお一層の緩和しての運用を願いたい。
（2車線化[構造令による規格]にこだわらない[1.5車線整備等]道路整備）

5. 高速自動車道を緊急用の迂回路として利用できるよう取合道の整備が必要なのではないか。